

平成30年度

自 平成30年4月1日
至 平成31年3月31日

公益財団法人四万十川財団事業計画及び収支予算書

公益財団法人四万十川財団

目次

1	事業計画書	-----	1
2	収支予算書	-----	4
3	事業別収支予算内訳書	-----	6
4	資金調達及び設備投資の見込みについて	-----	7

平成30年度 四万十川財団事業計画

私たち四万十川財団は、公益財団法人として事業の目的に掲げる「四万十川の清流保全」と「四万十川流域の振興」を図るために、以下の基本方針に則って事業を展開します。

I 基本方針

- 1 四万十川を中心に、流域内外の人と人を繋ぎます。
- 2 これからの四万十川の環境保全と流域の暮らしをになっていく人材育成を目指します。
- 3 四万十川の清流保全のため、山林の適正な管理が出来る流域社会を目指します。
- 4 四万十川が人間と親しい川であるように、川遊びの安全確保を図ります。
- 5 四万十川を守りながら暮らす、暮らすことで四万十川を守るライフスタイルを応援します。
- 6 四万十川流域の各種データを収集し、情報発信を積極的に行います。
- 7 地域のマンパワーの活用や流域市町および県、国と連携した活動を行ないます。

Ⅱ 事業内容

(公1) 清流四万十川の環境保全に寄与する事業

(1) 四万十川環境学習支援事業

四万十川流域の小中学生や住民を中心に、四万十川の保全への理解が深まるよう、清流度や水生生物の生息調査等の環境学習等の支援をします。また、四万十川の日(7月25日)の制定趣旨に沿うため、小中学生やその保護者を対象とした川の環境学習の講座を行います。

(2) 四万十川ガキ育成事業

安全面に配慮した川遊びを普及するために、将来の四万十川をになう流域の小中学生・高校生および流域の住民に川の安全教育を行い、さらには流域で受け継がれてきた川遊び文化の継承をはかります。また、観光客の安全な川遊びの便宜をはかるために四万十川遊びマップを作成し、川遊びひろばには救命具を配置します。

(3) 四万十リバーマスター育成事業

川の危険情報や見どころの情報を収集し、流域を訪れる人に対して情報提供をするとともに、四万十川での危険回避やマナーアップの指導等の活動を行う四万十リバーマスターを委嘱し、そのスキルアップのための講習会や研修会、意見交換会を行います。

(4) 森林ボランティア活動促進事業

専門機関や森林ボランティアグループとの連携、協力により、森林保全のための森林ボランティア養成講座(四万十^{きこり} 樵 養成塾)を開催します。また、森林ボランティア活動がより広がるように、グループ間のネットワーク形成の補助等の活動支援を行います。

(5) 四万十川情報発信事業

四万十川の魅力や流域のタイムリーかつホットな情報をホームページや機関誌「清流通信」等により発信します。また、四万十川についてのデータを収集し、ホームページ上で公開します。

(6) 四万十川一斉清掃支援事業

流域5市町が連携して取り組むための調整及び積極的な広報を実施します。また、一斉清掃等で取り除ききれないゴミの除去についても支援します。

(7) 清流の森づくり事業

必要な整備が一段落を迎えたので、平成30年度に事業廃止の手続きをします。

(公2) 四万十川流域の振興を図るための事業

(1) 文化的景観推進事業

四万十川流域の「重要文化的景観」を保全、活用し、地域づくりに活かす取組をします。そのため、「四万十川流域文化的景観連絡協議会」を通じて流域市町の連携を図るとともに、ホームページでの発信やDVD、写真を活用した宣伝にも取り組みます。

(2) 流域活性化支援事業

四万十川流域でグリーンツーリズムの取組をしている施設で組織する「四万十川すみずみツーリズム連絡会」や、流域で地域作り・地域活性化の活動をしている民間団体のネットワーク作り・活動の支援をします。また、四万十川流域面積の86%を占める山林を経済活動に活かす取組を考えていきます。

(3) 四万十ブランド認証事業

四万十川流域に棲む人が四万十川流域で四万十川に配慮して作ったものを四万十川ブランドに認定してその後押しをし、ひいては流域の活性化を目指します。財団ホームページ等で「四万十ブランド認証制度」の周知及び認証品の紹介、PRを行います。

(その他) 会員・募金制度の実施

ホームページ等の活用により、四万十川財団会員の募集をします。また、四万十川の清流保全に活かすための募金の受入れをします。

平成30年度 収支予算書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算	増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	3	3	0	
基本財産受取利息	3	3	0	
② 特定資産運用益	5	11	△ 6	
特定資産受取利息	5	11	△ 6	
③ 受取補助金等	18,131	18,120	11	
高知県補助金	9,950	9,952	△ 2	
保全機構補助金	8,181	8,168	13	
④ 受取寄付金	450	440	10	
受取寄付金	300	300	0	
会員寄付金	150	140	10	
⑤ 雑収益	1	1	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	18,590	18,575	15	
(2) 経常費用				
① 事業費	15,861	15,992	△ 131	
給料手当	11,756	11,362	394	
臨時雇賃金	149	149	0	
福利厚生費	0	1	△ 1	
旅費交通費	658	660	△ 2	
通信運搬費	193	160	33	
消耗品費	264	230	34	
修繕費	20	20	0	
印刷製本費	880	1,000	△ 120	
燃料費	86	110	△ 24	
賃借料	135	320	△ 185	
保険料	115	140	△ 25	
諸謝金	305	150	155	
支払負担金	0	310	△ 310	
委託費	1,180	1,230	△ 50	
新聞図書費	60	70	△ 10	
手数料	60	80	△ 20	

科 目	予算額	前年度予算	増減	備 考
② 管 理 費	3,949	4,135	△ 186	
給 与 手 当	1,048	1,010	38	
福 利 厚 生 費	40	150	△ 110	
旅 費 交 通 費	420	360	60	
通 信 運 搬 費	344	412	△ 68	
減 価 償 却 費	0	102	△ 102	
消 耗 品 費	350	234	116	
修 繕 費	150	100	50	
印 刷 製 本 費	550	550	0	
燃 料 費	126	168	△ 42	
賃 借 料	260	268	△ 8	
保 険 料	83	86	△ 3	
租 税 公 課	104	103	1	
新 聞 図 書 費	114	150	△ 36	
手 数 料	70	92	△ 22	
商 品 購 入 費	70	100	△ 30	
共 益 費	220	250	△ 30	
経 常 費 用 計	19,810	20,127	△ 317	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,220	△ 1,552	332	
特定資産評価損益等	0	△ 4	4	
特定資産評価損益等	0	△ 4	4	
評価損益等計	0	△ 4	4	
当期経常増減額	△ 1,220	△ 1,556	336	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,220	△ 1,556	336	
一般正味財産期首残高	50,553	52,109	△ 1,556	
一般正味財産期末残高	49,333	50,553	△ 1,220	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減の部	0	0	0	
指定正味財産期首残高	10,000	10,000	0	
指定正味財産期末残高	10,000	10,000	0	
III 正味財産期末残高	59,333	60,553	△ 1,220	

平成30年度事業別収支予算内訳書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位:千円)

科目	公1			公2			公益共通			計		
	予算額	前年度予算	増減	予算額	前年度予算	増減	予算額	前年度予算	増減	予算額	前年度予算	増減
(2) 経常費用												
① 事業費	8,618	8,728	△ 110	4,052	4,200	△ 148	3,191	3,064	127	15,861	15,992	△ 131
給料手当	5,364	5,198	166	3,350	3,250	100	3,042	2,914	128	11,756	11,362	394
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	149	149	0	149	149	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	1	△ 1	0	1	△ 1
旅費	301	220	81	357	440	△ 83	0	0	0	658	660	△ 2
通信費	161	80	81	32	80	△ 48	0	0	0	193	160	33
消耗品費	244	180	64	20	50	△ 30	0	0	0	264	230	34
修繕費	20	20	0	0	0	0	0	0	0	20	20	0
印刷製本費	785	790	△ 5	95	210	△ 115	0	0	0	880	1,000	△ 120
燃料費	52	60	△ 8	34	50	△ 16	0	0	0	86	110	△ 24
賃借料	54	280	△ 226	81	40	41	0	0	0	135	320	△ 185
保険料	115	140	△ 25	0	0	0	0	0	0	115	140	△ 25
諸謝金	245	100	145	60	50	10	0	0	0	305	150	155
支払負担金	0	300	△ 300	0	10	△ 10	0	0	0	0	310	△ 310
委託費	1,180	1,230	△ 50	0	0	0	0	0	0	1,180	1,230	△ 50
新聞図書費	40	50	△ 10	20	20	0	0	0	0	60	70	△ 10
手数料	57	80	△ 23	3	0	3	0	0	0	60	80	△ 20

事業	自	平成30年4月 1日	法人コード	A011572
年度	至	平成31年3月31日	法人名	公益財団法人 四万十川財団

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入の予定の有無を記載し、借入がある場合は、その借入先等を記入してください。

借入の予定		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし
事業 番号	借入先	金額	用途

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は 収入の予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途